

各グループの提案のまとめ

各グループの話し合いの結果から将来のまちづくりに対するテーマと3つの提案を考えてもらいました。

以下に各グループで出されたテーマと提案内容をまとめました。

1班 テーマ 「つながり」	様々な世代が住め、 みんなが集まれる住宅地	川と山と空気をきれいに！ ・堤防計画を検討 ・植林して松茸狩り	伝統芸能とスポーツに触れ 合える場所・機会をつくろう！
2班 テーマ 「人とつながりと鹿折の 自然を活かしたまちづくり」	川沿いに花に植える	地域の人と 関われるような施設	公園に休憩できるスペースを作っ て、多世代が集まれる場所にする
3班 テーマ 「人と自然の温かいまち」	四季の変化を感じられ、 花見ができる公園	誰でも気軽に 利用できる公民館	山の魅力を観光客に 伝えられる看板づくり
4班 テーマ 「みんな笑顔な町」	特産物を活かした PR	小さい子どもお年寄りも 集まる遊べる広場	自然を通して繋がる お花見とロープウェイ
5班 テーマ 「自然と人が調和する 便利なまち」	震災の教訓を活かした テーマパーク	気軽に交流できる市場	漁船の体験搭乗
6班 テーマ 「いつまでも自然と人が 共に生きていくまち」	多くの人に鹿折の魅力である海や川、 山を知ってもらい、体験できるまち	古くからある文化や人々 のつながりを継承していく	自然を残しながら、新しいもの を取り入れて町を発展させる

※ 参加者の感想 ※

アンケートより

意見をたくさん出すのは難しかったけど、よく考えて提案することができました。

改めて鹿折について考えました。今日のことをこれからのつなげたいと思います。

改めて考え直すことができた。鹿折の将来が楽しみなった。

意見を出すのがなかなか難しかったです。意見が採用されればいいと思う。

他の学年の人の意見(他の人の意見)を聞くことで、自分の意見がより分かりやすかった。

気仙沼には、いいところがあるので、たくさんの人に伝えられたらいいなと思いました。そして、近代的な施設が欲しいです。

みんながそれぞれ違った意見や、変わった意見があり、とても新鮮でした。

様々な意見が出て、鹿折の魅力が改めてわかり、自分たちで町をつかっていきたいと思いました。いい機会になりました。

このような会をもっとつってほしい

今まであまり考えてこなかった鹿折の良いところを、将来についてたくさん考えることができました。そして、いつも話をしない人たちと話ができて楽しかったです。

大学生がリードしてくれたのでスムーズに話し合いができて良かった。

いろいろ意見があって、考え方の違いがわかりました。これから、どうなるのか気になります。

やはり皆ひとりひとり思っていることが同じようだなと思いました

近畿大学 脇田祥尚教授

意見交換会の総括

校長先生、教頭先生をはじめ、鹿折中学校の先生方にご協力いただき、鹿折の未来を担う中学生のまちづくりに対する意見を聞く貴重な機会を設けることができました。鹿折の新しいまちに求めるものとしてショッピングセンターや娯楽施設といった意見がでるのかと思いきや、鹿折の地域資源を大切に思う様々な意見が出されました。1つ目は、「自然との共生」です。山、川、海、の美しさを残し伝えていくことの大切さが指摘されました。2つ目は「人々のつながり」です。子どもからお年寄りまでが集まれるような公民館、市場、公園、住宅地を希望する多くの声が出されました。3つ目は「観光」です。「漁船の体験搭乗」「山の魅力を伝える」「伝統芸能とスポーツに触れる」「震災の教訓を活かしたテーマパーク」といったアイデアが出されました。

まちづくり協議会役員や市議会議員の方々も参加され、中学生の地域を愛する想いに希望を持たれたのではないかと思います。こうした取り組みを継続して行っていければと思っています。



鹿折中学校でのまちづくり意見交換会

鹿折まちづくり通信

2014年
2月21日
開催分

制作・発行 鹿折まちづくり協議会

この「通信」は、2月21日に行われた「中学生とのまちづくり意見交換会」の内容をまとめ、鹿折中学校の生徒と鹿折地区に住む住民の方々に知っていただくため、発行しています。

「鹿折の将来像を学生たちで考えよう！」

2014年2月21日に鹿折まちづくり協議会主催の意見交換会「鹿折の将来像を学生たちで考えよう！」が鹿折中学校で開催されました。

当日の会には、鹿折中学校の生徒（30名）とまちづくり協議会のアドバイザー・大学生（サポーター）が参加し意見交換会を実施しました。参加者である生徒のみなさんには「地域で暮らす子どもの目線・想い」で将来のまちづくりについて意見交換を行いました。

会の前半では、多くの生徒が気仙沼・鹿折のまちに対して、「将来、戻ってくるかわからない」といった思いから、会の後半のディスカッションを通して、「自分たちのまちがどうなったら良いのか？」「こんな街にしたい」というテーマで話し合い、様々な将来へのまちづくりに対する提案が出されました。

今後は、まちづくり協議会として、中学生と話し合った内容を将来のまちづくりへ繋げられるように、活動していきたいと思っています。

- 日 時 2014年2月21日(金)
14時30分～17時00分
- 場 所 鹿折中学校(図書室)
- 参加者 43名(中学生30名)
中学校教員 3名
まちづくり協議会役員 8名
市議会議員 1名
アドバイザー 1名、オブザーバー 3名
運営サポーター【宮城大学2名、近畿大学生4名】
まちづくり協議会事務局員 1名



* 当日の概要・プログラム *

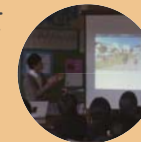
1 開会・挨拶

会の始めに鹿折まちづくり協議会の鈴木会長から開会の挨拶がありました。続いて、鹿折中学校の小松教頭先生からも挨拶していただきました。



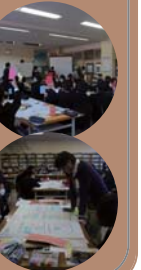
2 各大学からの提案内容を説明

意見交換の参考事例として、工学院大学・近畿大学・宮城大学の各大学生が考えた鹿折のまちの将来像、まちづくり提案について説明が行われました！



3 グループディスカッション

意見交換の前に、自己紹介・旗揚げアンケートを行ないました。会場の雰囲気や和らいだところで、いよいよ各班による意見交換のスタートです！



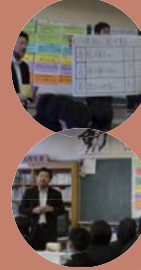
4 全体発表

各班で話し合った鹿折の「魅力」や「好きなところ」将来へのまちづくり提案について、発表されました！各班の発表を聞きながら、会場全体で共有しました。



5 まとめ・総括

全体発表後に、近畿大学の脇田教授から会の総括をしていただきました。最後には、生徒のほとんどが、「鹿折の街に戻ってきたい」と思える意見交換会になりました。



6 閉会挨拶

会の終わりには鹿折まちづくり協議会の佐藤副会長から閉会の挨拶があり、参加した生徒の意見や提案を今後のまちづくりに取り入れていくことが決まりました！



各グループの話し合いの内容

中学生のみなさんに考えて、出していただいた意見・提案をグループごとにまとめました。
当日、鹿折の魅力・好きなおところ＆課題や、将来のまちづくりに対する提案について話し合われました。

1班

参加者
藤村くん、佐藤さん、普入さん
後藤くん、吉田さん、近藤【TL】



鹿折の魅力・好きなおところ＆課題

- ・丈夫な人が多い
- ・周囲の人たちの優しさ
- ・空気がきれい
- ・山の空気が良い
- ・夜の星がきれい
- ・星が良く見える
- ・緑が多い
- ・山と海に囲まれている
- ・近所付き合いが良い、地域の人と仲が良い
- ・伝統芸能（波板虎舞）がある。
- ・ハゼ釣りができる
- ・海や川で遊びができる
- ・郷土料理が美味しい
- ・魚が黒くならないうちに食べられる（新鮮！）
- ・大島に行ける
- ・スポーツが強いところがある
- ・人口不足
- ・逃げ道（避難道路）が少ない

将来のまちづくりに対する提案

- ・地域の人が集まれる場所づくり
- ・様々な世代が住める住宅地
- ・星が見える展望台を設置
- ・松茸狩り
- ・植林
- ・山を使ったイベント
- ・お祭りに参加する
- ・ずっと綺麗な川にしたい
- ・堤防をコンクリートで固めない
- ・飲食店が多い通りにしたい
- ・店が近くにある＆行きやすい場所にしたい
- ・商店街で、みなと祭りなどイベントを実施
- ・旅行者を泊める宿泊施設
- ・大島を繋ぐ橋と船を活用
- ・運動公園をつくる

4班

参加者
青柳さん、小野寺さん、村上さん
千葉くん、米倉さん、木戸口【TL】



鹿折の魅力・好きなおところ＆課題

- ・さめ
- ・秋
- ・わかめ
- ・さんま
- ・公民館
- ・遊び場
- ・スポーツ
- ・春
- ・桜
- ・山がたくさんある
- ・おしゃべりな人
- ・あいさつを返してくれる
- ・みなと祭り
- ・はまらいんや踊り
- ・たくさんの屋台があつて賑やか
- ・食べ物がおいしい
- ・かもめ祭り
- ・鹿折の人が気軽に参加できるかもめ祭り
- ・パレードで太鼓をたたくこと

将来のまちづくりに対する提案

- ・店が集まっているグルメ通り
- ・おもしろいバス停の設置
- ・今の自然を残しつつ復興したい
- ・自然公園
- ・山にロープウェイ
- ・ちゃんと整備された道路づくり
- ・バリアフリー（音信号、点字、手すり、高すぎない建物）
- ・幼稚園の近くに老人ホーム
- ・写真館
- ・観光施設
- ・みんなが笑顔なまち
- ・公園とか広場が遊具のあるところ
- ・みんなが集まれる楽しい場所
- ・小さな子が遊べるところ

2班

参加者
尾形さん、千葉さん、佐藤くん
村上くん、村上さん、岡本【TL】



鹿折の魅力・好きなおところ＆課題

- ・気仙沼ホルモン
- ・かもめ祭りが行われていた
- ・かもめ通り
- ・公園に子どもがたくさん集まる
- ・公園の桜がキレイだった
- ・散歩できる公園が近くにある
- ・夏はカエルがいっぱい
- ・鹿が多い
- ・漁業が盛ん！
- ・フカヒレが有名
- ・明るく親しみやすい
- ・近所の人が良い
- ・鹿折川がきれい
- ・安波山が好き
- ・花がきれい
- ・田んぼがいっぱい

将来のまちづくりに対する提案

- ・いろいろな特産物が有名になる
- ・まち並みがきれいな街にしたい
- ・ある程度田舎っぽさがある。
- ・買い物をする所が充実させる
- ・たくさんの方が集まる商店街
- ・公園がつくれ、花木などが植えられる。
- ・小学校などで遊ぶ広場をつくる
- ・子どもが来やすい公園
- ・自然の良さが引き立つような公園
- ・地域の人と関わられるような施設。誰でも気軽に利用できるような場所をつくる
- ・コミュニティ施設

5班

参加者
ゆかちゃん、チンパン、しゅーと
ちさと、しゅんすけ、山本【TL】



鹿折の魅力・好きなおところ＆課題

- ・自然が豊か！
- ・海がきれい
- ・海と山の両方近い
- ・交通の整備がよかった
- ・旬の魚がすぐ食べられる
- ・魚がおいしい
- ・魚がたくさん漁れる
- ・海に近い
- ・フカヒレが特産品
- ・人が優しい、明るい
- ・元気な人が多い

将来のまちづくりに対する提案

- ・自然を生かした公園（山の傾斜でスキー、滑り台）
- ・災害に強い町にする
- ・スポーツができる公園
- ・自由に釣りなどができる場所
- ・みんなが使用できる体育館のような施設がほしい
- ・テーマパークの設置
- ・海の博物館をつくる
- ・特産物をつくる
- ・イベントを開く。海の幸食べ放題！
- ・フリーマーケットができるような施設
- ・多くの人が集まって、話しなどができる場所をつくる

3班

参加者
熊谷くん、千葉さん、小松くん
藤村くん、村上さん、浦江【TL】



鹿折の魅力・好きなおところ＆課題

- ・遊ぶところがあまりなかったから、お互いの家に行く事になり、家の人も仲良くなる。
- ・公園もいっぱいあった。
- ・公民館があつて子どもが遊べる
- ・小学校の時の野球・サッカーが楽しかった
- ・どの季節にも美味しい魚がいる（シャケがいる、アユがおいしい）
- ・自然の山・川・海が近いこと
- ・自然にいる動物が多い
- ・松ぼっくり探すのが楽しい
- ・秋の紅葉がきれい、春の桜もきれい
- ・きのこが取れる
- ・地域の祭りがある（みなと祭りが楽しい）

将来のまちづくりに対する提案

- ・公民館や公園など地域の人々と交流できる場所
- ・大きい公民館があつたらいい
- ・ホテルが少ないのでホテルを多くしたい
- ・誰でも遊べるグラウンド・体育館がほしい
- ・人が集まれるような家の配置
- ・鹿折川に人が集まれる場所がほしい
- ・川・海をもっときれいにするため、浄水処理場を設置
- ・気軽に自然と触れ合える所がほしい
- ・四季や月ごとの景色を楽しめる場所
- ・イベントがもっといっぱいあつたらいい
- ・山の説明を示す看板などがあつたら観光客にわかりやすい

6班

参加者
清水さん、小山くん、小野寺くん
西条さん、畠山くん、工藤【TL】



鹿折の魅力・好きなおところ＆課題

- ・イクラや秋刀魚などの海のもの美味しい
- ・地産地消の給食が出る！
- ・気仙沼ホルモン
- ・みなと祭りの花火と太鼓
- ・大好きな友達がいっぱいいる。
- ・おばちゃんたちがよく声をかけてくれる。
- ・町内オニごっこができる
- ・山がきれい
- ・山が静か
- ・安波山から見る景色が美しい
- ・海と空がきれい
- ・鹿折川に白鳥がくる
- ・秋になるとシャケがいっぱい帰ってくる
- ・釣りができる
- ・いろんな所で海水浴ができる
- ・かもめ祭り
- ・みこし
- ・綱引き

将来のまちづくりに対する提案

- ・世界に誇れるようなものができてほしい
- ・海の幸を生かすまちづくり。（水族館をつくる）
- ・自然を残しながら、新しいものを取り入れていく。
- ・大きいショッピングセンターがほしい
- ・海の幸がたくさん売ってある商店街
- ・コンサート会場
- ・大きい球場
- ・アミューズメントパークが欲しい
- ・若い人からお年寄りまで、たくさんいる町
- ・ゲートボール場がある公園
- ・バリアフリーがあつたらいい
- ・観光客がたくさん来る海水浴場がほしい
- ・どの県からでも訪れるような道づくり